

# 財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 群馬県安中市

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
13,809	671	14,480

## 1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	21,557	20,059	1,498	1,324	24,025	0	基金から420 百万円繰入
健康増進施設 恵みの湯事業 特別会計	216	213	3	3	0	26	
普通会計	21,740	20,239	1,501	1,327	24,025	0	基金から420 百万円繰入

## 2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの） (百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道事業会計	1,419	1,232	-	187	7,636	105	115.3	0	0	法適用企業
病院事業会計	2,727	2,792	-	65	1,579	266	97.7	0	97	法適用企業
介護サービス 事業会計	47	52	-	5	0	0	90.0	0	6	法適用企業
下水道事業 特別会計	(歳入) 1,081	(歳出) 1,077		(実質収支) 2	5,901	394	-	-	-	
国民宿舎事業 特別会計	(歳入) 102	(歳出) 102		(実質収支) 0	0	24	-	-	-	
国民健康保険 特別会計	(歳入) 5,931	(歳出) 5,800	131	(実質収支) 127	0	258	-	-	-	
老人保健 特別会計	(歳入) 6,211	(歳出) 6,197	14	(実質収支) 14	0	435	-	-	-	
介護保険 特別会計	(歳入) 3,606	(歳出) 3,472	134	(実質収支) 133	0	466	-	-	-	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。  
2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」、「総費用」、「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」、「歳出」、「実質収支」を表示している。  
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

## 3 関係する一部事務組合等の財政状況 (百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
群馬県市町村 総合事務組合	9,525	9,136	389	389	0	0.2	-	-	-	
群馬県市町村 会館管理組合	243	210	33	33	0	-	-	-	-	
群馬県後期高齢 者医療広域連合	47	43	4	4	0	3.5	-	-	-	
高崎市等広域 市町村圏振興 整備組合	4,405	4,357	48	48	983	18.0	-	-	-	
高崎市等広域市 町村圏振興整備 組合農業共済事業	494	484	-	144	0	-	104.3	0	0	法適用企業 繰出金40,794千円

## 4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況 (百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
安中市 土地開発公社	4	1,566	5	0	0	3,154	0	
(財)碓氷峠 交流記念財団	2	283	200	0	0	0	0	

- (注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

## 5 財政指数

財政力指数	0.726	実質収支比率	9.6
実質公債費比率	17.5	経常収支比率	92.8

- (注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。